

第 110 回 応用化学セミナー

題 目: バイオナノ小胞を標的とした蛍光プローブの開発:
分子設計と分析化学応用

講 師: 佐藤雄介 (東北大学大学院理学研究科)

日 時: 令和 5 年 5 月 17 日(水) 15:00~16:00

場 所: B5 棟 6 階 6B31 教室



(概要) 細胞外小胞(エクソソーム)、mRNA ワクチン、コロナウイルスなど直径 100 nm 程度の脂質小胞(バイオナノ小胞)が高い注目を集めている。我々は最近これらバイオナノ小胞の高曲率性脂質膜に着眼した蛍光プローブ開発を進めている。本講演ではプローブ設計指針や分析化学研究への展開について紹介する。

佐藤先生は DNA やエクソソームを検出する蛍光プローブ分子開発研究の最先端を走っておられ、JST さきがけ研究も行っていた気鋭の若手研究者です。今回、共同研究の実験にて大阪公立大学にお越しただけになりましたので、是非この機会にと思い、ご講演をお願いいたしました。学生さんにも有益なお話を伺えると思います。奮ってご参加ください。

(世話人: 応用化学分野 久本秀明 (内線 5887))